



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日
東

上場会社名 セイコーグループ株式会社 上場取引所
コード番号 8050 URL <https://www.seiko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 修司
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 南 正宣 (TEL) 03-3563-2111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	77,114	4.2	8,176	60.2	8,488	56.7	6,352	81.9
2025年3月期第1四半期	74,040	17.6	5,104	80.8	5,415	45.1	3,492	44.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,248百万円(△68.7%) 2025年3月期第1四半期 7,174百万円(△21.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	155.50	—
2025年3月期第1四半期	85.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	367,239	157,844	42.4
2025年3月期	369,236	158,014	42.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 155,637百万円 2025年3月期 155,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	314,000	3.0	23,500	10.6	23,500	13.1	15,500	16.4	379.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	41,404,261株	2025年3月期	41,404,261株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	532,882株	2025年3月期	559,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	40,849,201株	2025年3月期1Q	40,774,468株

(注)「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～6月30日）における日本経済は、インフレ下で個人消費などを中心に弱い動きがみられるものの緩やかな回復傾向にあり、またインバウンド需要も引き続き堅調に推移しています。

海外経済は、米国で底堅い成長が続くほか、欧州はインフレ鈍化などにより緩やかな回復傾向にあります。中国は、政策支援を受けた消費により持ち直しの傾向にありますが、不動産市況は引き続き懸念材料です。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 累計期間(a)	2025年3月期 第1四半期 累計期間(b)	2026年3月期 第1四半期 累計期間①	前々年同期 増減 ①－(a)	前年同期 増減 ①－(b)
売上高	62,949	74,040	77,114	14,165	3,074
営業利益	2,823	5,104	8,176	5,352	3,071
%	4.5%	6.9%	10.6%	6.1pt	3.7pt
経常利益	3,732	5,415	8,488	4,755	3,072
%	5.9%	7.3%	11.0%	5.1pt	3.7pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,411	3,492	6,352	3,940	2,859
%	3.8%	4.7%	8.2%	4.4pt	3.5pt
換算レート					
USD (円)	137.5	155.9	144.6	7.1	△11.3
EUR (円)	149.6	167.8	163.8	14.2	△4.0

このような中、エモーショナルバリューソリューション事業は、ウォッチ事業が国内、海外とも売上高を伸ばし、和光事業も堅調に推移しました。デバイスソリューション事業の売上高は前年同期を上回り、引き続き回復傾向にあります。システムソリューション事業は、多角化やストックビジネス拡大への取組みを継続し、前年同期を上回る売上高となりました。その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、771億円（前年同期比4.2%増）となりました。

連結全体の国内売上高は408億円（同3.4%増）、海外売上高は362億円（同5.0%増）となり、海外売上高割合は47.0%でした。

当第1四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費は、広告宣伝販促費は前年同期に対して約10%増加しましたが、その他の経費の削減等もあり275億円（同0.2%減）となりました。営業利益は、エモーショナルバリューソリューション事業が牽引し、デバイスソリューション事業も増益となったことから、前年同期から30億円増加の81億円（同60.2%増）となりました。営業外収支は前年同期並みに推移し、経常利益は前年同期を30億円上回る84億円（同56.7%増）となりました。特別損益は、特別利益として固定資産売却益5億円を計上しております。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、28億円増加の63億円（同81.9%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは1米ドル144.6円、1ユーロ163.8円でした。

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、セイコータイムクリエーション㈱のクロック販売事業をセイコーウォッチ㈱に移管するとともに、「エモーショナルバリューソリューション事業」に含めていたセイコータイムクリエーション㈱を「システムソリューション事業」に変更しております。

また、「デバイスソリューション事業」に含めていたセイコーフューチャークリエーション㈱を「その他」に変更しております。

① エモーショナルバリューソリューション事業（EVS事業）

EVS事業の売上高は前年同期比9億円増加の501億円（前年同期比1.9%増）、営業利益は前年同期比17億円増加の77億円（同29.1%増）となりました。

国内のウォッチは、「グランドセイコー」、「セイコーアストロン」をはじめとするグローバルブランドが好調に推移し、前年同期から売上高を大きく伸ばしました。海外でも、「セイコープロスペックス」、「セイコープレザージュ」などを中心に、売上高は前年同期から増加しました。ウォッチムーブメントの外販ビジネスについても堅調に推移し、売上高は前年同期から増加しました。また、和光事業の売上高は、ウォッチを中心に前年同期から増加しました。

② デバイスソリューション事業（DS事業）

DS事業の売上高は前年同期比16億円増加の163億円（前年同期比11.1%増）、営業利益は前年同期比5億円増加の11億円（同101.0%増）となりました。

小型電池は、医療向け酸化銀電池を中心に売上高を大きく伸ばし、またインクジェットヘッドも用途拡大等で前年同期から売上高が増加したことなどから、デバイスソリューション事業は前年同期から増収増益となりました。

③ システムソリューション事業（SS事業）

SS事業の売上高は前年同期比5億円増加の126億円（前年同期比4.3%増）、営業利益は前年同期比10百万円減少の9億円（同1.1%減）となりました。

前年度から引き続きITインフラ関連やセキュリティ関連ビジネスが拡大したほか、外食チェーン向けオーダーエントリースystem等のビジネスが伸長し、セイコーソリューションズ㈱の事業は37四半期連続で増収増益となりました。また、当第1四半期よりファシリティーソリューションビジネスをEVS事業から移管しましたが、大型案件工事の遅れなどにより減収減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,672億円となり、前年度末に比べて19億円の減少となりました。流動資産では、現金及び預金が14億円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が12億円、棚卸資産が18億円増加したことなどにより、流動資産合計は前年度末より25億円増加し1,767億円となりました。固定資産では、投資有価証券が49億円減少したことなどにより、固定資産合計は前年度末と比べ45億円減少の1,904億円となりました。

（負債）

負債につきましては、短期借入金が92億円増加、長期借入金が62億円減少し、借入金合計は1,106億円となりました。未払金が27億円、未払法人税等が33億円減少するなどしましたが、支払手形及び買掛金が20億円増加したことなどにより、負債合計は前年度末と比べ18億円減少の2,093億円となりました。

（純資産）

純資産につきましては、株主資本が39億円増加する一方で、その他有価証券評価差額金が34億円減少したことなどから、純資産合計は前年度末と比べ1億円減少の1,578億円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、EVS事業とDS事業が前年同期と比べ大幅な増収増益となったことから、通期連結業績予想および通期セグメント別業績予想について、下記のとおり修正いたします。

【通期連結業績予想】

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2025年5月13日)	312,000	22,500	22,500	14,500	355.00
今回修正予想(B)	314,000	23,500	23,500	15,500	379.29
増減額(B-A)	2,000	1,000	1,000	1,000	24.29
増減率(%)	0.6	4.4	4.4	6.9	6.8

【通期セグメント別業績予想】

単位：億円

	売 上 高		営 業 利 益	
	今回予想	前回	今回予想	前回
エモーショナルバリューソリューション事業	2,000	1,980	235	230
デバイスソリューション事業	625	625	33	33
システムソリューション事業	575	575	60	60
事業別合計	3,200	3,180	328	323
その他	45	45	2	2
連結合計	3,140	3,120	235	225

(注) 連結合計はセグメント間の内部売上高消去等、連結調整後の数値です。

利益配分につきましては、経営基盤強化のための内部資本の充実と、株主への安定的な利益配分を重視することを基本方針としております。また、当社は株主への主要な利益還元施策を配当による還元とし、連結配当性向30%以上としております。

当期につきましては、本日公表しましたとおり、通期の連結業績予想が前回予想を上回る見通しであることから、当期の配当予想を前回予想から1株当たり10.0円（第2四半期末5.0円、期末5.0円）増額し、年間配当金を1株当たり120.0円（第2四半期末60.0円、期末60.0円）に修正いたします。

【配当予想】

基準日	年間配当		
	第2四半期末	期末	合計(年間)
前回予想 (2025年5月13日公表)	55円00銭	55円00銭	110円00銭
今回修正予想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
前期実績 (2025年3月期)	45円00銭	55円00銭	100円00銭

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,429	37,958
受取手形、売掛金及び契約資産	41,374	42,629
棚卸資産	81,664	83,545
未収入金	3,697	3,232
その他	9,631	11,036
貸倒引当金	△1,614	△1,648
流動資産合計	174,183	176,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	83,290	82,709
機械装置及び運搬具	94,004	92,766
工具、器具及び備品	43,549	43,747
その他	16,736	17,875
減価償却累計額	△178,271	△177,733
土地	52,695	52,683
建設仮勘定	989	1,017
有形固定資産合計	112,995	113,067
無形固定資産		
のれん	6,375	6,029
その他	11,614	11,959
無形固定資産合計	17,989	17,989
投資その他の資産		
投資有価証券	53,123	48,162
繰延税金資産	2,151	2,389
その他	8,938	9,022
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	64,068	59,428
固定資産合計	195,053	190,485
資産合計	369,236	367,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,238	23,272
電子記録債務	5,609	5,447
短期借入金	50,547	59,839
1年内返済予定の長期借入金	23,065	21,119
未払金	11,997	9,210
未払法人税等	5,311	1,989
賞与引当金	5,865	3,358
その他の引当金	1,069	953
資産除去債務	502	492
その他	24,421	27,106
流動負債合計	149,628	152,791
固定負債		
長期借入金	33,996	29,722
繰延税金負債	5,335	5,050
再評価に係る繰延税金負債	3,720	3,720
その他の引当金	898	981
退職給付に係る負債	5,900	5,695
資産除去債務	609	615
その他	11,132	10,817
固定負債合計	61,592	56,604
負債合計	211,221	209,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	7,256	7,256
利益剰余金	98,164	102,035
自己株式	△1,381	△1,314
株主資本合計	114,039	117,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,711	11,267
繰延ヘッジ損益	△5	△43
土地再評価差額金	8,083	8,083
為替換算調整勘定	18,783	18,052
退職給付に係る調整累計額	359	299
その他の包括利益累計額合計	41,932	37,660
非支配株主持分	2,042	2,207
純資産合計	158,014	157,844
負債純資産合計	369,236	367,239

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	74,040	77,114
売上原価	41,340	41,390
売上総利益	32,699	35,723
販売費及び一般管理費	27,594	27,546
営業利益	5,104	8,176
営業外収益		
受取利息	112	126
受取配当金	458	423
その他	416	381
営業外収益合計	987	931
営業外費用		
支払利息	343	350
その他	334	269
営業外費用合計	677	620
経常利益	5,415	8,488
特別利益		
固定資産売却益	-	561
特別利益合計	-	561
税金等調整前四半期純利益	5,415	9,049
法人税等	1,690	2,591
四半期純利益	3,724	6,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	231	106
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,492	6,352

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,724	6,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,158	△3,558
繰延ヘッジ損益	3	△37
為替換算調整勘定	4,089	△653
退職給付に係る調整額	178	△62
持分法適用会社に対する持分相当額	337	101
その他の包括利益合計	3,450	△4,210
四半期包括利益	7,174	2,248
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,870	2,079
非支配株主に係る四半期包括利益	303	168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

当第1四半期より、連結財務情報のより適正な開示を図るため、決算日が連結決算日と異なっていた連結子会社のうち、SEIKO Precision (Thailand) Co., Ltd. の決算日を2月末日から12月末日に、Seiko Instruments (Thailand) Ltd. の決算日を1月末日から12月末日に変更し、いずれも連結決算日に本決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基礎とする方法に変更しております。これらの変更により、当第1四半期は、2025年4月1日から2025年6月30日までの3か月間を連結しております。なお、当該連結子会社の決算期変更に伴う損益については利益剰余金に直接計上しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エモーシ ナルバリュ ーソリユー ション事業	デバイスソ リユーショ ン事業	システムソ リユーショ ン事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	48,530	13,766	11,328	73,624	298	73,923	116	74,040
セグメント間の内部 売上高又は振替高	705	951	834	2,491	318	2,809	△2,809	—
計	49,235	14,717	12,162	76,116	616	76,733	△2,693	74,040
セグメント利益	5,985	562	986	7,534	24	7,559	△2,454	5,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、シェアードサービス事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額116百万円は、事業セグメントに帰属しない本社部門におけるロイヤリティ収入であります。
- (2) セグメント利益の調整額△2,454百万円には、のれんの償却額△141百万円、セグメント間取引消去等△86百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△2,226百万円が含まれております。全社費用の主なものは、事業セグメントに帰属しない本社部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エモーシ ナルバリュ ーソリユー ション事業	デバイスソ リユーショ ン事業	システムソ リユーショ ン事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,490	15,150	11,831	76,473	508	76,981	132	77,114
セグメント間の内部 売上高又は振替高	691	1,201	858	2,751	417	3,168	△3,168	—
計	50,181	16,352	12,690	79,224	926	80,150	△3,036	77,114
セグメント利益	7,726	1,129	976	9,832	57	9,889	△1,712	8,176

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、シェアードサービス事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額132百万円は、事業セグメントに帰属しない本社部門におけるロイヤリティ収入であります。
- (2) セグメント利益の調整額△1,712百万円には、のれんの償却額△141百万円、セグメント間取引消去等280百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△1,851百万円が含まれております。全社費用の主なものは、事業セグメントに帰属しない本社部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、セイコータイムクリエーション(株)のクロック販売事業をセイコーウオッチ(株)に移管するとともに、「エモーショナルバリューソリューション事業」に含めていたセイコータイムクリエーション(株)を「システムソリューション事業」に変更しております。

また、「デバイスソリューション事業」に含めていたセイコーフューチャークリエーション(株)を「その他」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	3,711百万円	3,392百万円
のれんの償却額	359百万円	345百万円